

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮市仁川計画 新築工事	階数	地上14階
建設地	兵庫県西宮市田近野町1-209他5筆	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域 法22条	平均居住人員	988 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年9月 予定	評価の実施日	2017年12月25日
敷地面積	8,922 m <sup>2</sup>	作成者	長谷工コーポレーション 小林
建築面積	2,869 m <sup>2</sup>	確認日	2017年12月25日
延床面積	19,648 m <sup>2</sup>	確認者	長谷工コーポレーション 吉村



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
環境と負荷軽減に配慮し、緑地を確保し緑量感のある計画を行っている。		
<b>Q1 室内環境</b> 室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 劣化対策等級3など耐久性に優れた建物としている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地境界沿いに緑化を行い、周囲への景観に配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b> エコジョーズ等の採用により、設備システムの効率化に重点を置いている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 有害物質を含まない建材を利用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な駐車スペースを確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される